

電子入札サービス

操作概要マニュアル
受注者用(物品・役務)
導入編

平成27年8月

目次

1. 電子入札サービスの環境設定	
1. 1 クライアント環境の確認	1
1. 2 ICカード及びICカードリーダーの準備	4
1. 3 ソフトウェアのインストール	5
1. 4 環境設定（Javaポリシー）	5
2. 利用者登録	
2. 1 前提条件	6
2. 2 ICカードの登録	7

※本マニュアルの画面は標準版の画面となります。実際に稼動するシステムとは発注機関ロゴ及びレイアウト、入札方式名称等が一部異なる場合があります。

1. 電子入札サービスの環境設定

本マニュアルは、電子入札サービスを利用するまでに必要な準備作業及び設定方法を記載しております。本マニュアルに従い、環境設定を行ってください。

1. 1 クライアント環境の確認

電子入札サービスを動作させるパソコンが、以下の要件を満たしているかどうかを確認ください。ご使用になるパソコン及び環境が要件を満たしていない場合には、電子入札サービスが動作しない、または制限される場合があります。なお、下記以外にもご利用になる IC カード認証局によりましては制限事項がある場合がありますので、認証局の要件も併せてご確認ください。

(1) ハードウェア要件

パソコン本体の性能及び環境に関する要件を示します。

Windows Vista/Windows7/Windows8.1 の場合

項目	要件
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	OS の種類により要件が異なります。 ①Windows Vista/Windows7/Windows8.1 (32bit 版) 場合 1.0GB 以上推奨 ②Windows7/Windows8.1 (64bit 版) 場合 2.0GB 以上推奨
HDD	1 ドライブの空きが、1GB 以上の空き容量
グラフィック プロセッサ (GPU)	WDDM 対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB 以上) 推奨
ポート	IC カードリーダーライターが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024 × 768 ピクセル (XGA) 以上

(2) ソフトウェア

項目	要件
OS (基本ソフト)	以下の何れかの OS であること。 ①Windows Vista Business SP1、SP2 (32bit 版) ②Windows 7 Professional SP なし、SP1 (32bit 版) Windows 7 Professional SP1 (64bit 版) また、Windows 7 の XP モードについては対象外となります。 ③Windows8.1 エディションなし、Pro (32bit 版/64bit 版) ※Windows8 については、Windows8.1 に無償でアップグレード可能となります。 Windows8.1 のご利用をお願いいたします。
ブラウザ	OS の種類により対応しているブラウザのバージョンが異なります。 ①Windows Vista の場合 Internet Explorer 7 / Internet Explorer 8 / Internet Explorer 9 ②Windows 7 の場合 Internet Explorer 8 / Internet Explorer 9 / Internet Explorer 10 / Internet Explorer 11 ③Windows8.1 の場合 Internet Explorer 11 (デスクトップ版の Internet Explorer のみ対象) ※Windows 7 (64bit 版)、Windows8.1 (64bit 版) の場合、Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 注: Internet Explorer 以外のブラウザソフト (Chrome、Firefox 等) には対応して おりません。

電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
JAVA	電子入札コアシステム対応認証局が提供または指定する JAVA ソフトをインストールしてください。 ※本サービスは JRE8update25 までの対応となります。

(3) インターネット回線

項目	要件
回線速度	ADSL 1.5Mbps 以上を推奨
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと <ul style="list-style-type: none"> ・HTTP: Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS: Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP: Lightweight Directory Access Protocol

(4) その他

その他、次の事項にご留意ください。

項目	要件
使用する Windows ユーザ名	2バイト文字(※)を使用していないこと。 ※2バイト文字: 全角文字のこと。
使用する Windows ネットワーク のドメイン名	
JAVA インストール時のユーザ名	
セキュリティに関する設定	Internet Explorer ではセキュリティが強化されているため、電子入札システムをご利用するにあたり、以下の設定が必要となります。 設定方法については、※1を参照ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ポップアップブロック機能 ・ダウンロード防止機能
互換表示に関する設定	Internet Explorer8 以降では Internet Explorer 7 以前と仕様が異なるため、設定が必要となります。 設定方法については、※2を参照ください。
使用フォントに関する設定	電子入札システムで文字を正常に表示するためには JIS2004 使用制限に関する設定が必要となります。 設定方法については、※3を参照ください。

※1: セキュリティに関する設定方法

以下の手順にて、信頼済みサイトへの登録を行ってください。

詳細手順は、『別紙 1. 利用のための PC 環境設定(信頼済みサイトの設定)』を参照してください。

- ①「Internet Explorer」を起動する。
- ②「ツール」メニューより「インターネット オプション」を選択する。
- ③「セキュリティ」タブの「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックする。
- ④「次の Web サイトをゾーンに追加する」に以下の URL を入力し「追加」ボタンをクリックする。
<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/>
<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/>
- ⑤「OK」ボタンをクリックし「インターネットオプション」画面の「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックする。
- ⑥「ポップアップブロックの使用」を「無効にする」に変更する。
- ⑦「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に変更する。
(ただし、Internet Explorer 9 以降の場合、項目がないため、設定は不要です。)
- ⑧「OK」ボタンをクリックし各設定画面を閉じる。

※2: 互換表示に関する設定

以下の手順にて互換表示の設定を行ってください。

詳細手順は、『別紙 2. 利用のための PC 環境設定(互換表示設定)』を参照してください。

- ①「Internet Explorer」を起動する。
- ②「ツール」メニューより「互換表示設定」を選択する。
- ③・「互換表示で全ての Web サイトを表示する」がチェックできる場合
→「互換表示で全ての Web サイトを表示する」にチェックし、④へ進んでください。
・「互換表示で全ての Web サイトを表示する」がチェックできない場合
→「この Web サイトの追加」の欄に以下を入力し、「追加」ボタンを押してから④へ進んでください。
fwd.ne.jp
- ④「閉じる」を押して設定画面を閉じる。

※3: 使用フォントに関する設定方法

詳細手順は、『別紙 3. 利用のための PC 環境設定(JIS2004 の使用制限)』を参照してください。

・Windows Vista/Windows 7 の場合

以下の手順にて、JIS90 フォントの設定を行ってください。

- ① JIS90 フォントパッケージをインストールする。
 - ・Windows 7 は下記を参照ください。
<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>
 - ・Windows Vista は下記を参照ください。
http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.mspx
- ② IME プロパティを開く。
- ③ [変換]タブを押下する。
- ④ [変換文字制限]ボタンを押下する。
- ⑤ 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

・Windows 8.1 の場合

以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

- ① IME プロパティを開く。
- ② [変換]タブを押下する。
- ③ [詳細設定] ボタンを押下する。
- ④ 「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

1.2 ICカード及びICカードリーダーの準備

電子入札サービスをご利用になるには、ICカードとICカードリーダーが必要です。ICカードとICカードリーダーは電子入札コアシステム対応の各認証局から購入してください。電子入札コアシステムに対応した認証局及び連絡先を下表に示します。サービス内容・価格・申込みの方法等は各認証局にお問合せください。

電子入札システム対応認証局 連絡先一覧

1	株式会社NTTネオメイト (旧株式会社NTTアプリエ) (e-ProbatioPS2)	
	URL	http://www.e-probatio.com/ (電子認証サービスポータル) http://www.ntt-neo.com/ (会社HP)
	E-mail	ninshou@e-probatio.com
	TEL	0120-851-240 (フリーダイヤル)
	FAX	06-6348-1016
2	ジャパネット株式会社	
	URL	http://www.japannet.jp/
	E-mail	japannet.info@mind.co.jp
	TEL	03-3265-9256
3	株式会社帝国データバンク	
	URL	http://www.tdb.co.jp/typeA/
	E-mail	certinfo@mail.tdb.co.jp
	TEL	0570-011999 (ナビダイヤル)
4	東北インフォメーション・システムズ株式会社	
	URL	https://www.toinx.net/eps/info.html (TO i N X 電子入札対応認証サービス) http://www.toinx.co.jp/ (会社HP)
	E-mail	toinx.cert@toinx.co.jp
	TEL	022-799-5566
5	日本電子認証株式会社	
	URL	http://www.ninsho.co.jp/ (会社HP) http://www.ninsho.co.jp/aosign/ (コアシステム対応の電子証明書発行HP)
	E-mail	ホームページ(http://www.ninsho.co.jp/aosign/)の「お問い合わせ」から送信してください。
	TEL	0120-714-240 (フリーダイヤル)
	FAX	03-5148-5695

※本表は平成27年8月現在の内容です
JACIC 電子入札コアシステム開発コンソーシアム HP より抜粋
(<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/index.html>)

1. 3 ソフトウェアのインストール

電子入札サービスを使用するために必要なソフトウェアをご使用になるパソコンにインストールする必要があります。インストールするソフトウェア及びインストールの手順書は、各認証局より購入したICカードまたはICカードリーダーに同梱されておりますので、そちらの手順書を参照し、必要なソフトウェアのインストールを行ってください。ソフトウェアのインストールについてご不明な点等ありましたら、ICカード及びICカードリーダーを購入した認証局にお問合せください。

1. 4 環境設定（Javaポリシー）

電子入札サービスを利用するための環境設定を行います。本設定は、「1. 3 ソフトウェアのインストール」にて行う、各認証局より提供される手順書に含まれている場合があります。手順書に指定がある場合には、以下の内容にて設定を行ってください。

（1）Java ポリシーの設定

電子入札サービスを利用する場合には、Java ポリシー（※）の設定が必要です。

Java ポリシーの設定方法については、ICカード発行元の各認証局が提供する手順書を参照ください。

※Java ポリシー：電子入札コアシステムを利用するために必要な Java プログラムの環境設定。本設定を行わない、または設定内容が誤っている場合、システムが正常に稼働しません。

項目	設定値
Java ポリシー 登録URL	https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/

2. 利用者登録

電子入札サービスを利用する(※1)ためには、事前に利用者登録を行う必要があります。以下の手順を参照し、利用者登録を行ってください。

※1入札情報公開サービス機能は、利用者登録を行っていない場合でもご利用できます。

2.1 前提条件

電子入札サービスに利用者登録を行うにあたり、以下の前提条件を満たしている必要があります。前提条件を満たしていない場合には、必要な手続きを実施後に利用者登録を行ってください。

(1) 入札参加資格

電子入札サービスに利用者登録をするためには、調達機関の入札参加資格を有していることが前提です。

資格を有していない場合、電子入札サービスに利用者登録はできませんので事前に入札参加資格を有していることをご確認ください。

(2) 電子入札サービスの環境設定

電子入札サービスに利用者登録をするためには、本マニュアルの「[1. 電子入札サービスの環境設定](#)」がすべて完了していることが前提です。

まだ、完了していない場合には、「[1. 電子入札サービスの環境設定](#)」完了後に利用者登録を行ってください。

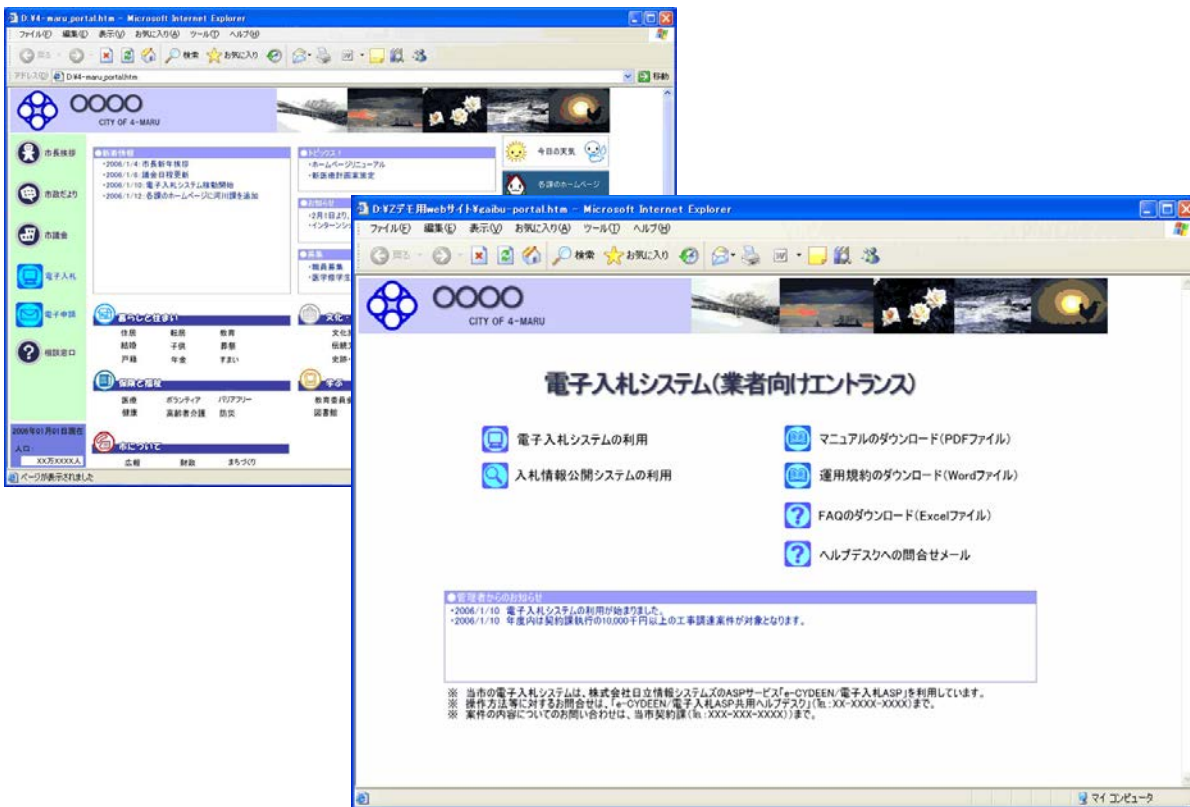
なお、これ以降の手順は、ICカードリーダーがパソコンに接続され、ICカードリーダーに使用するICカードが挿入された状態にて操作を行います。

2.2 ICカードの登録

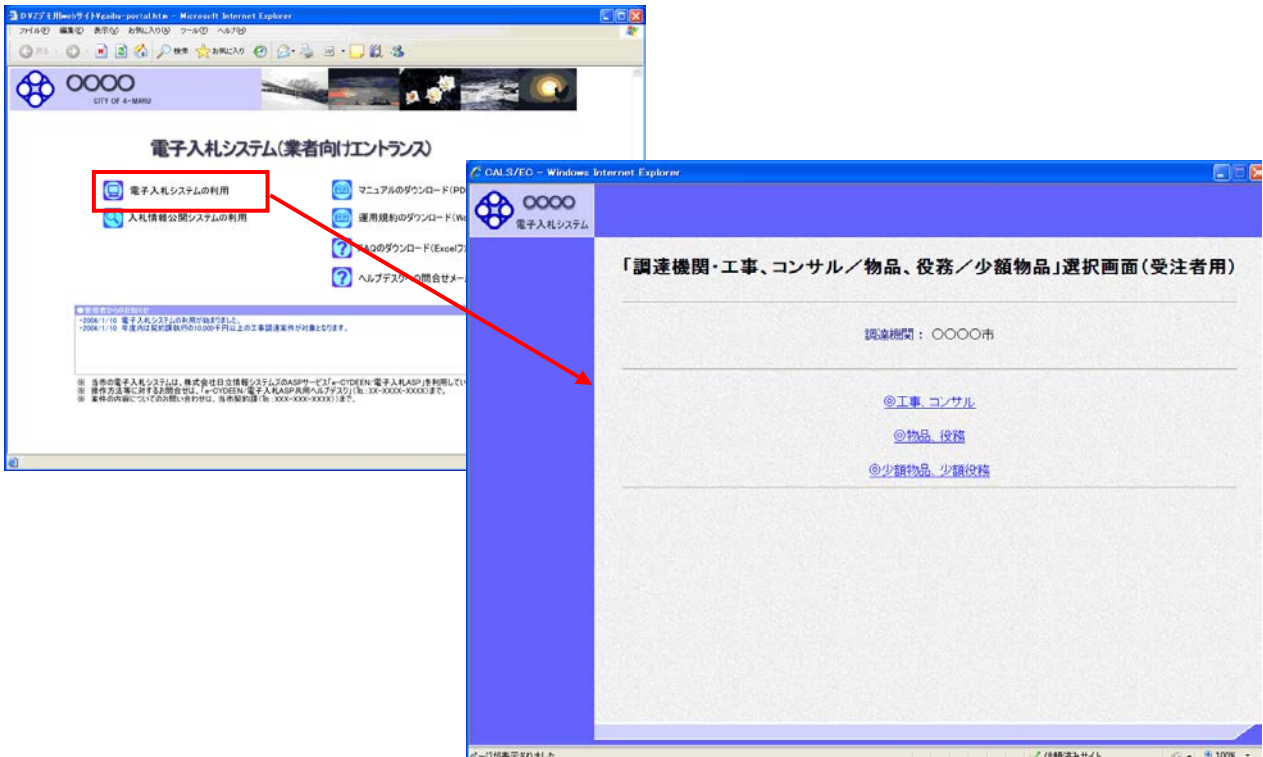
(1) 電子入札サービスのホームページを開く

ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、以下のホームページより電子入札サービスのポータルページを開いてください。

URL	http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/buppinkejiban/index.htm
-----	--



(2) 電子入札システムのトップページへの遷移

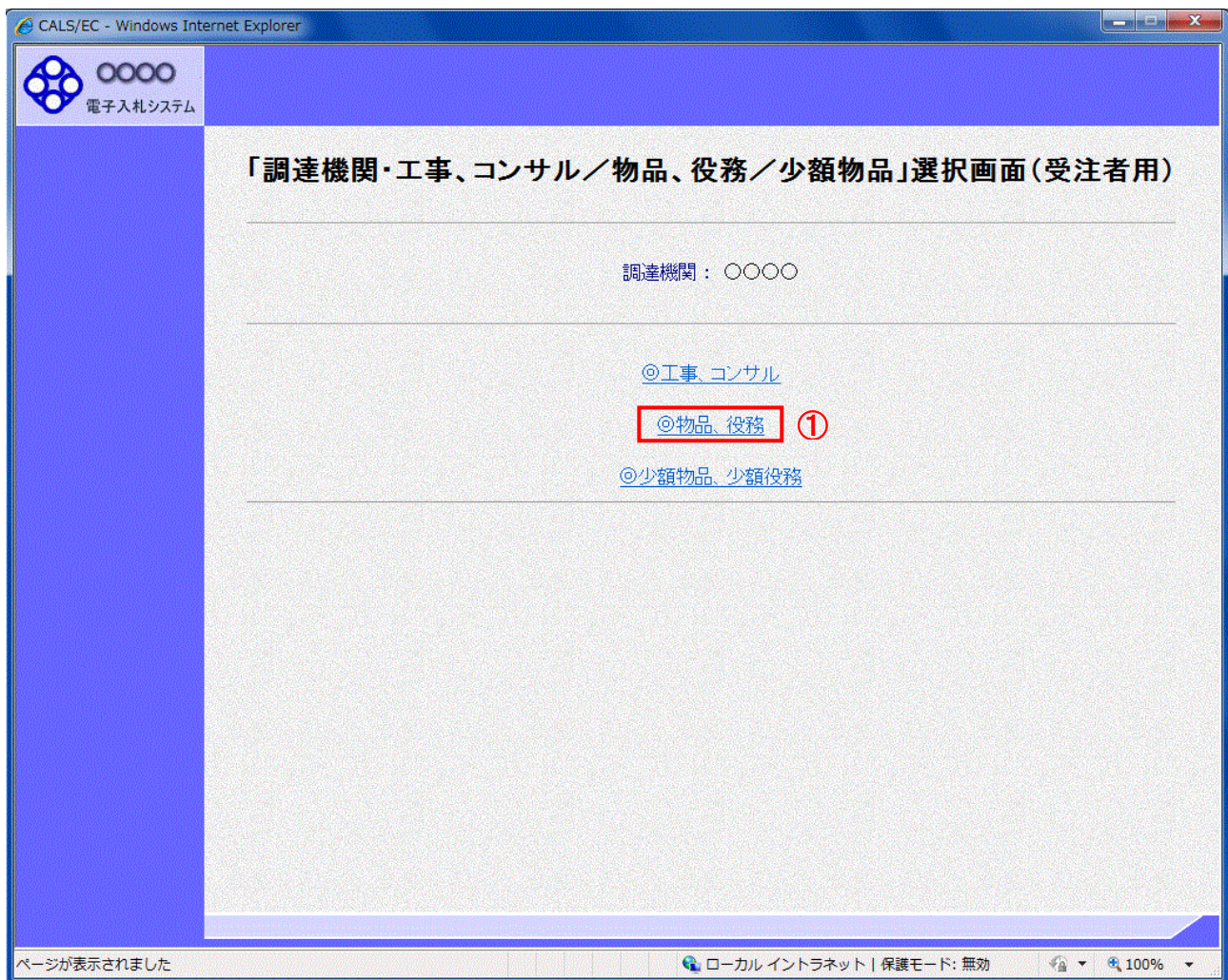


操作説明

調達機関の電子入札サービスポータルページより、「電子入札システムの利用」をクリックします。※1

※1 調達機関により、「電子入札システムの利用」ボタンの名称は異なる場合があります。

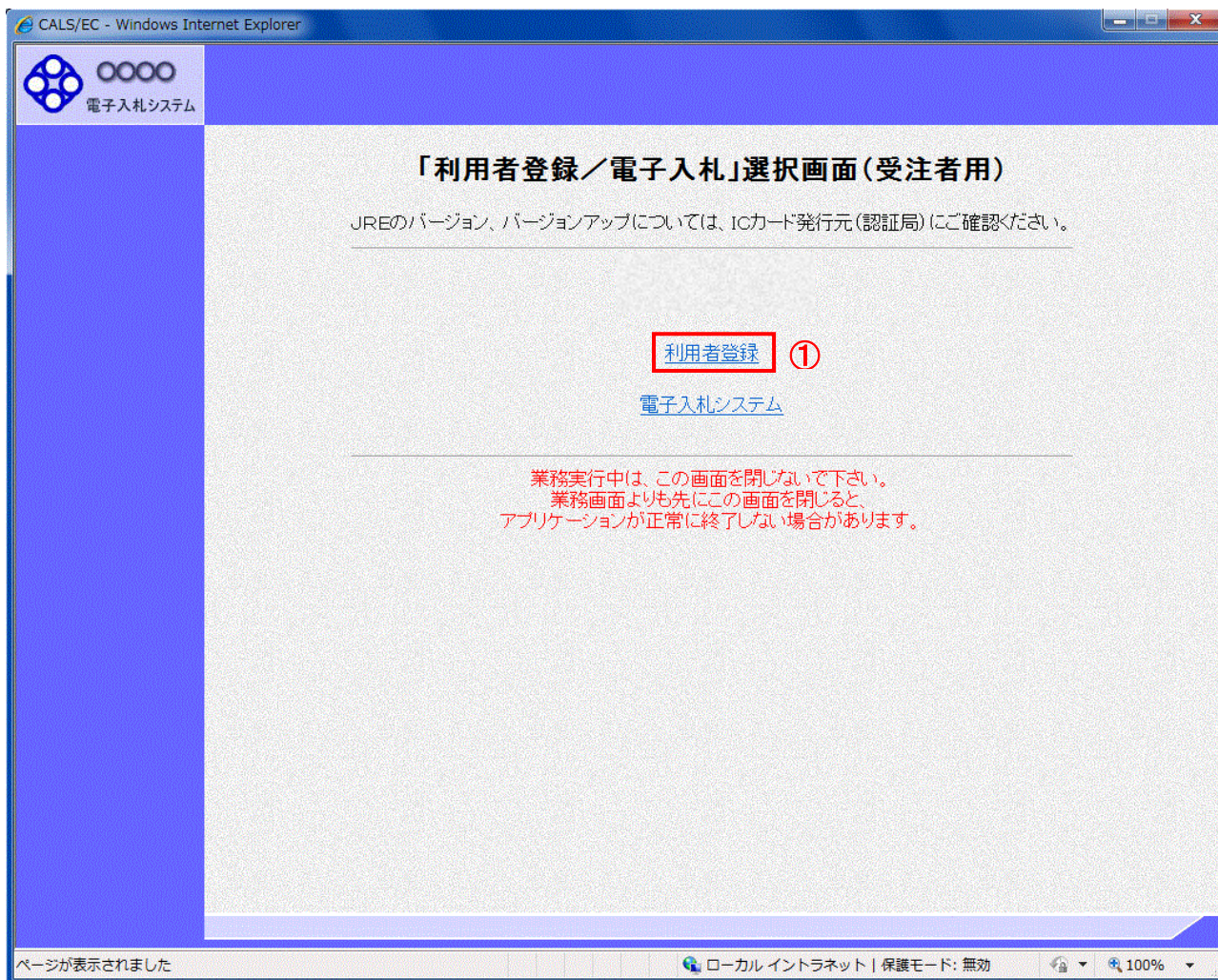
(3) 利用区分選択画面



操作説明

「◎物品、役務」リンクをクリックします。

(4) 利用者登録トップページを開く



操作説明

「利用者登録」リンク①をクリックします。

(5) 利用者登録メニューを開く



操作説明

画面の中央上部『読み込み中...JAVA アプレット...』(A)の表示が『〇〇 〇〇年〇〇 月〇〇日〇〇時〇〇分』(B)の表示に変わるのを確認します。(※(B)の時刻が表示されるまで操作しないでください)

(B)の時刻が表示したのを確認後、画面左の「利用者登録処理」ボタン①をクリックします。

(6) 利用者登録メニュー画面



操作説明

「登録」ボタン①をクリックします。

項目説明

「登録」ボタン : 新規に利用者登録を行います。

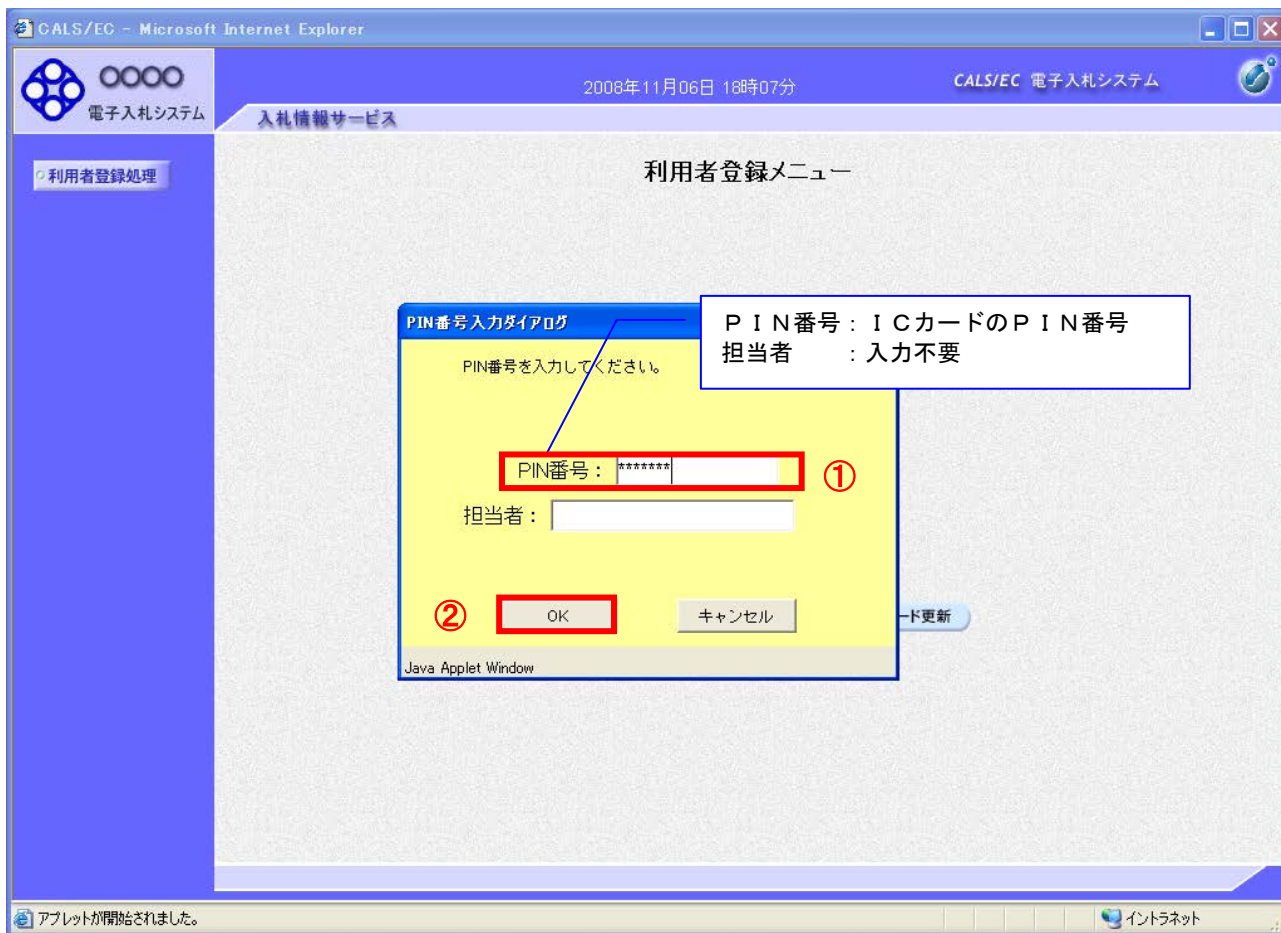
「変更」ボタン : 既に登録済みの利用者登録情報の修正を行います。

「ICカード更新」ボタン : 既に登録済みの IC カードから、未登録の IC カードへ登録情報を引き継ぎます。※1

※1 既に有効期限が切れている IC カードから、更新を行う事は出来ません。

(7) PIN番号の入力

本項以降の操作を行う前に、ICカードリーダーがパソコンに接続され、ICカードリーダーにICカードが挿入されていることを再度確認してください。



操作説明

ICカードがICカードリーダーに挿入されていることを確認後、「PIN番号入力ダイアログ」の「PIN番号」欄①にICカードのPIN番号※1を入力して「OK」ボタン②をクリックします。

※1 ICカードのPIN番号は、認証局から別途通知された番号を入力ください。なお、認証局によっては、誤ったPIN番号を何度か入力するとICカードがロックされて使用できなくなる場合がありますので、よく確認して入力ください。

(8) 資格審査情報の検索

資格審査情報の検索を行い、入力内容が登録内容と一致すると利用者登録画面へ遷移します。

操作説明

各入力欄①に必要な事項を入力し、「検索」ボタン②をクリックします。

項目説明

・入力項目

- 業者番号 : 調達機関に登録している登録番号を入力します。
商号又は名称 : 調達機関に登録している名称を入力します。全角・半角を区別するのでご注意ください。
ユーザID : 発行されている場合は入力します。
パスワード : 発行されている場合は入力します。

・ボタン

- 「検索」ボタン : 入力された条件で資格審査情報を検索します。
「戻る」ボタン : 前画面に戻ります。

検索ボタンをクリック後、「資格審査情報が登録されていません」のコメントが表示され次画面へ進めない場合、入力されている情報に誤りがあるか、「株式会社」／「(株)」の入力などに相違がある場合があります。

文字入力は、全角／半角の入力も区別されます。

入力内容を修正の上、今一度検索を試行してください。

(9) 利用者登録情報の入力

「利用者登録」画面にて登録する情報をすべて入力してください。

操作説明

入力欄①に必要な事項を入力し※1※2、「入力内容確認」ボタン②をクリックします。

※1 (※)のついた項目は入力必須項目です。何を入力すればよいのか不明な場合は調達機関にお問い合わせ下さい。

※2 2枚目以降の利用者登録を行う場合、「企業情報」「代表窓口情報」の情報を本画面で修正する事ができません。利用者登録完了後、「(6) 利用者登録メニュー画面」の「変更」ボタンより変更を行って下さい。

項目説明

「入力内容確認」ボタン : 入力内容確認画面を表示します。

「戻る」ボタン : 前画面を表示します。

(10) 登録内容の確認

「登録内容確認」画面にて入力した内容を確認することができます。

CALS/EC - Windows Internet Explorer
2010年10月29日 09時25分
CALS/EC 電子入札システム

電子入札システム
入札情報サービス

利用者登録処理

登録内容確認

企業情報

企業名称 : (株)テスト商会19
企業郵便番号 : 001-0001
企業住所 : ○○○○市 △△町×丁目19
代表者氏名 : ※※ 太郎
代表者役職 : 社長
代表電話番号 : 03-0920-0001
代表FAX番号 : 03-0920-0001

資格の種類 :
物品の製造 A B C D 無し
物品の販売 A B C D 無し
役務等の提供 A B C D 無し
物品の購入 A B C D 無し

支店名等 : 本社

代表窓口情報

連絡先名称(部署名等) : 営業本部
連絡先郵便番号 : 001-0001
連絡先住所 : ○○○○市 △△町×丁目19
連絡先氏名 : 窓口 太郎
連絡先電話番号 : 03-0920-0001
連絡先FAX番号 : 03-0920-0001
連絡先メールアドレス : acceptor3@hisasp.com

ICカード利用部署情報

ICカード企業名称 : テスト用団体
ICカード取得者氏名 : テストB局入札担当官09
ICカード取得者住所 : nullTestB
連絡先名称(部署名等) : 営業部
連絡先郵便番号 : 001-0001
連絡先住所 : ○○○○市 △△町×丁目19
連絡先氏名 : 営業 太郎
連絡先電話番号 : 03-0920-0001
連絡先FAX番号 : 03-0920-0001
連絡先メールアドレス : acceptor1@hisasp.com

ICカード情報

証明書シリアル番号 : 3485752
証明書発行者 : OU=NDN Test CA2,O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd.,C=JP
証明書有効期限 : 2011/05/09

企業情報及びICカード利用部署情報の企業名称が
弊社の企業名称であることを確認してください。

この内容でよろしければ登録ボタンを押してください

① 登録 戻る

アプレット jp.conec.ome.plugin.applet.DispatcherApplet started
信頼済みサイト 100%

操作説明

入力内容を確認後、「登録」ボタン①をクリックします。

項目説明

- 「登録」ボタン : 登録完了画面を表示します。
「戻る」ボタン : 前画面に戻ります。

(11) 利用者登録の完了

利用者登録が正常に完了すると、本画面を表示します。



操作説明

「印刷」ボタンをクリックします。※1

※1 「印刷」ボタンをクリックしただけでは印刷されません。印刷用の別画面を表示します。

登録完了後、「ICカード利用部署情報」に入力された「連絡先メールアドレス」に利用者登録完了のメールが送信されます。(受信まで数分～数十分程度要する場合があります。)
このメールが受信出来ない場合、入力されたメールアドレスに誤りがある場合がありますので、「利用者登録処理」(A)より利用者登録メニューに戻り、「変更」より登録されたメールアドレスをご確認ください。

(12)利用者情報印刷画面
利用者登録の内容を印刷します。



操作説明

画面上部の印刷アイコン①をクリックし、印刷完了後、画面右上の×ボタン②をクリックします。

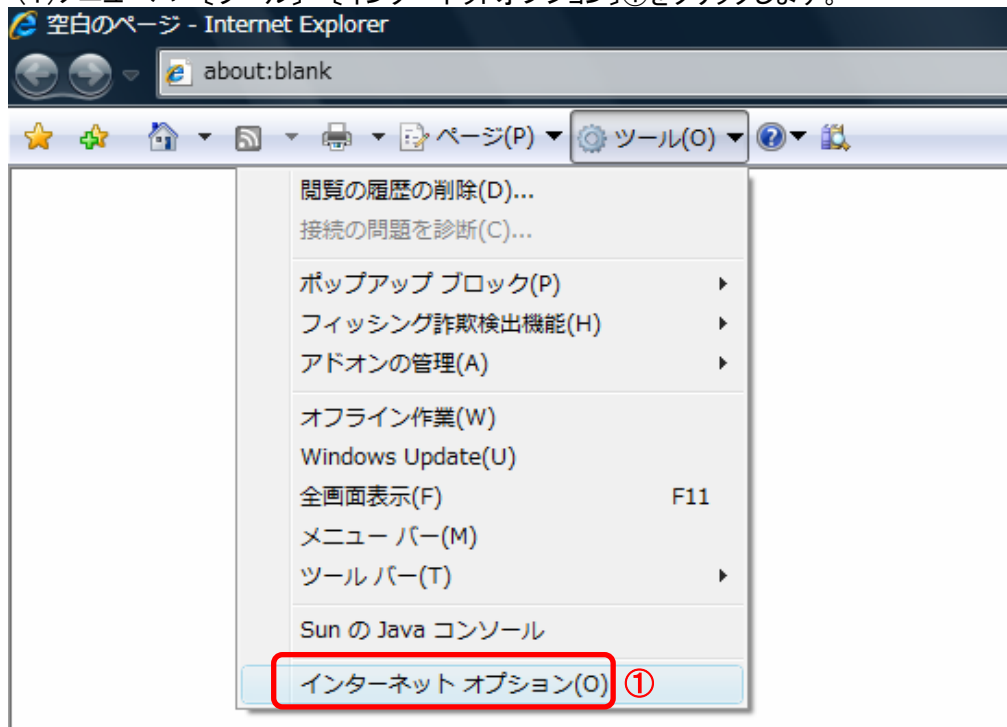
続いて他のブラウザウィンドウも全て画面右上の×ボタンで閉じ、登録の操作が完了です。

■信頼済みサイトの設定

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。



2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[セキュリティ]タブ①をクリックします。

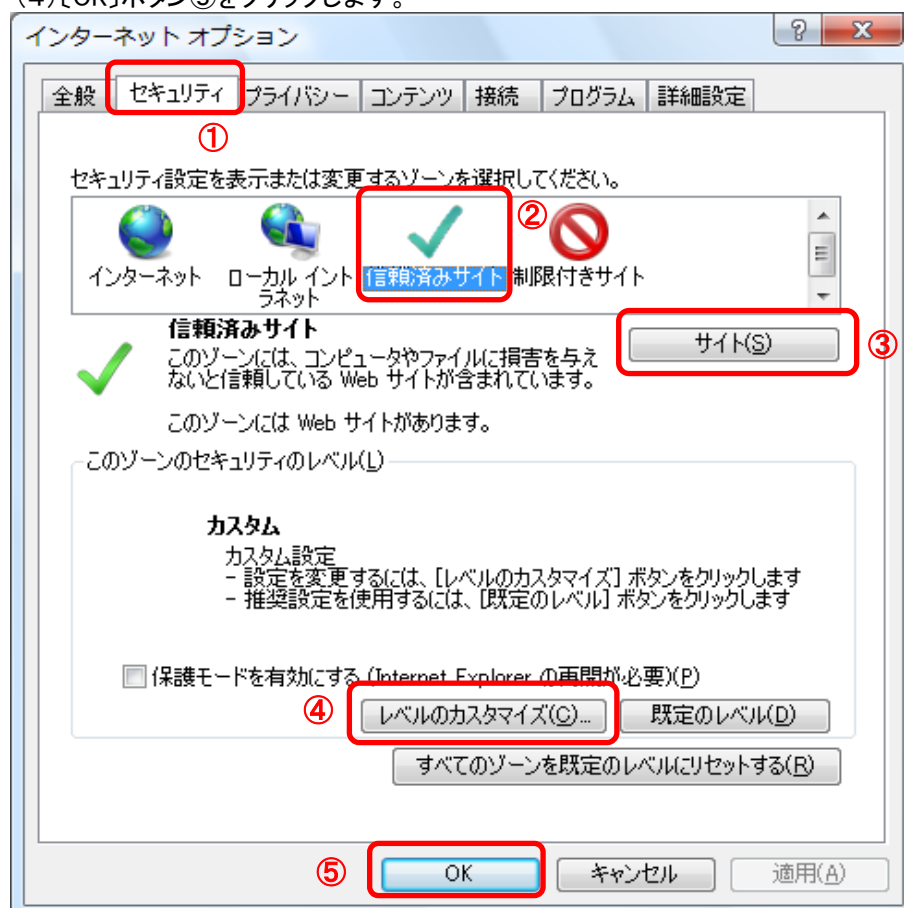
(2)[信頼済みサイト]②をクリックし、[サイト]ボタン③をクリックします。

→2. 1. 信頼済みサイトダイアログ (1)へ

(3)[レベルのカスタマイズ]ボタン④をクリックします。

2. 2. セキュリティ設定ー信頼されたゾーンダイアログ (1)へ

(4)[OK]ボタン⑤をクリックします。

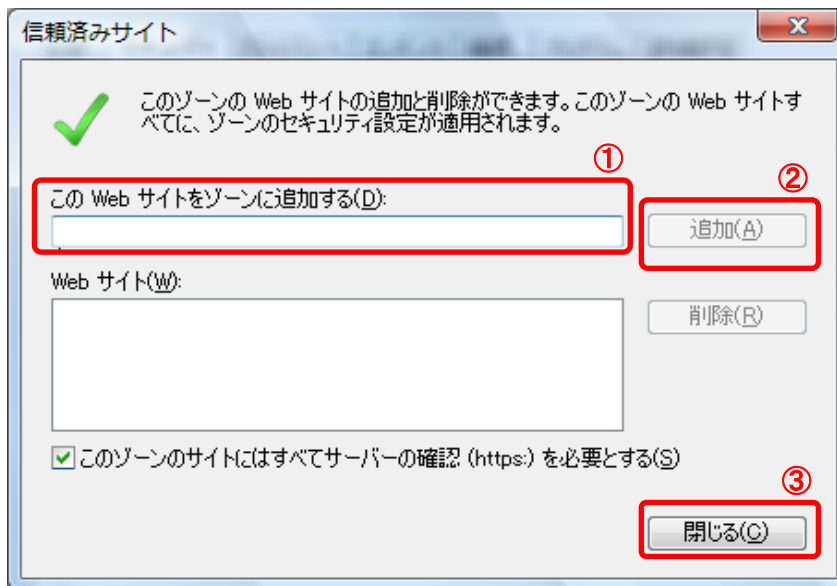


2. 1. 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) [次のWebサイトをゾーンに追加する]欄①に下記「電子入札URL」に示すアドレスを一行ずつ入力します。
 - (2) [追加]ボタン②をクリックし、[Webサイト]にURLが追加されたことを確認します。
 - (3) 上記(1)～(2)を必要なURL分行います。

電子入札URL

受注者: <https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/>
<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/>

- (4) [閉じる]ボタン③をクリックします。(Internet Explorer6の場合は[OK]ボタン)
→2. インターネットオプションダイアログ(3)へ



2. セキュリティ設定 - 信頼されたゾーンにて以下の操作を行います。

- (1) [ポップアップブロックの使用]①を[無効にする]に変更します。
- (2) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]②を[有効にする]に変更します。

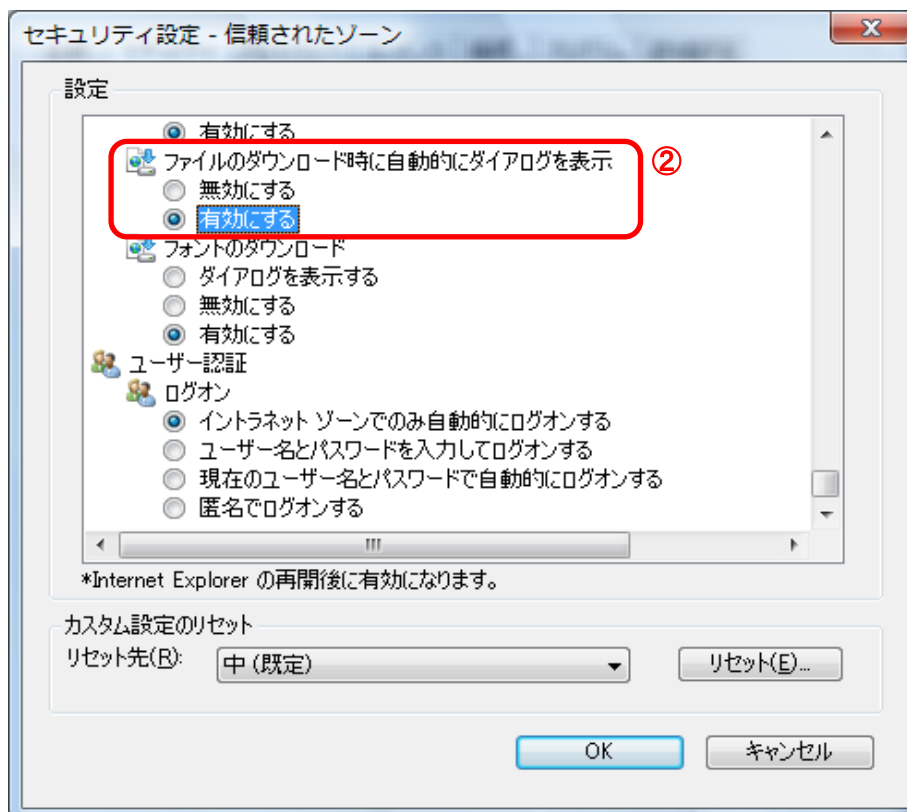
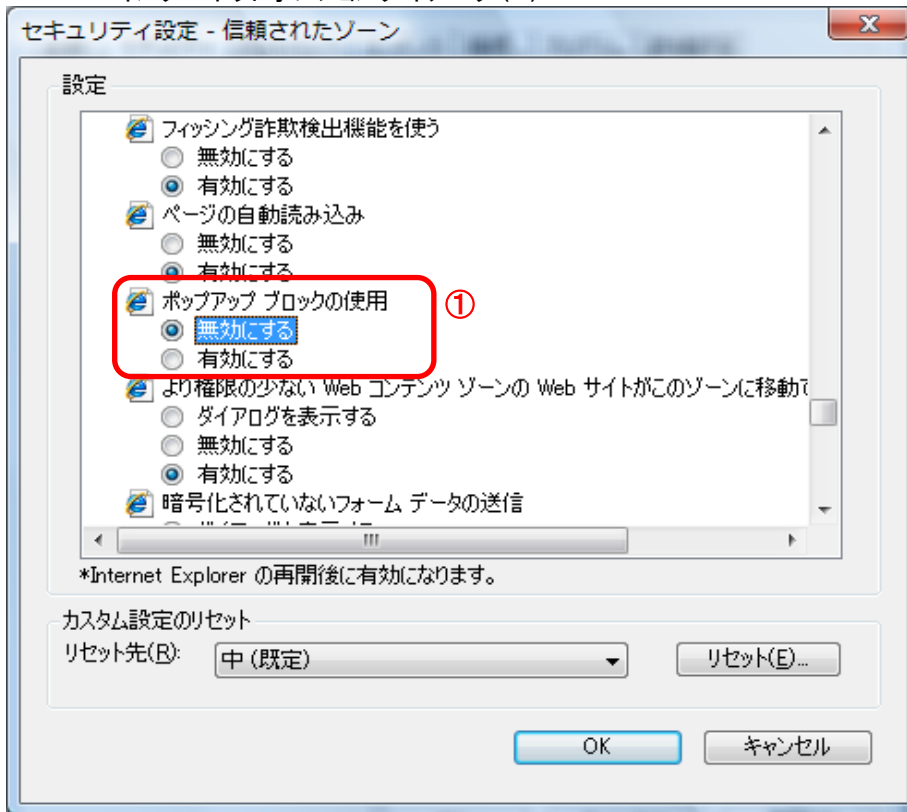
※Internet Explorer 9以降にはこの設定項目が無いため、設定は不要です。

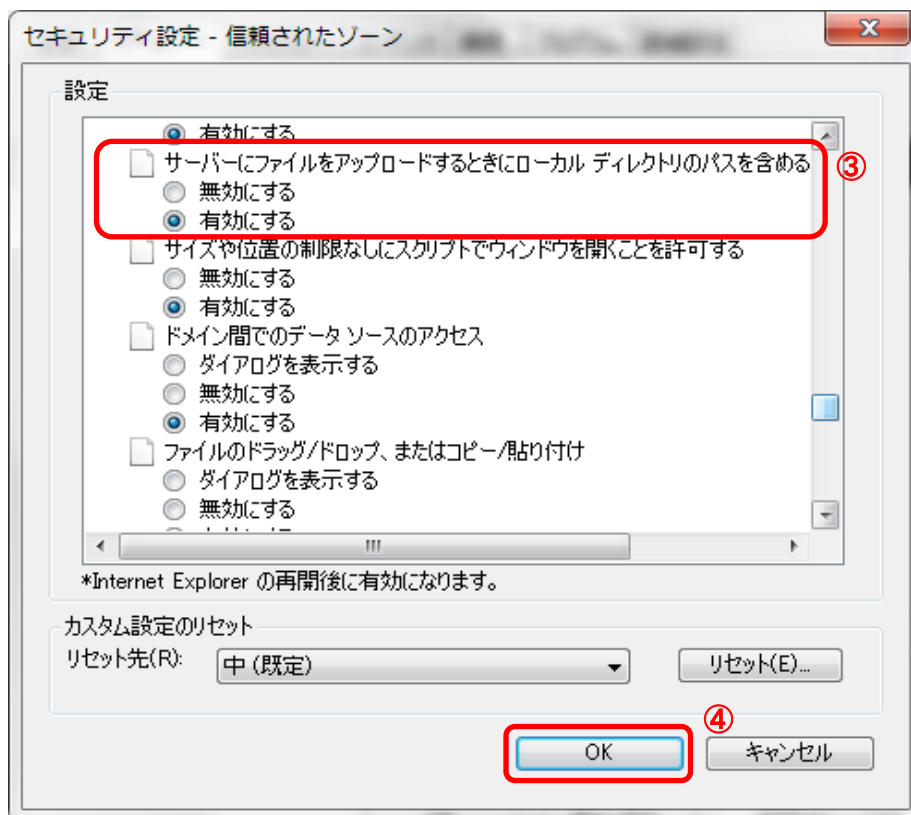
- (3) [サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める]③が[有効にする]であること確認します。

※通常の初期設定は[有効にする]です。[無効にする]が選択されている場合は[有効にする]に変更してください。

- (4) [OK]ボタン④をクリックします。

→2. インターネットオプションダイアログ(4)へ





3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

■互換表示設定

- ・設定方法は2種類あります。ご都合に合わせて以下のどちらかの設定を行ってください。
ただし、Internet Explorer11の場合は、「B.特定のサイトに対してのみ互換表示を行う。」の設定を行ってください

A.全てのWebサイトに対して互換表示を行う。

- 全てのWebサイトが互換表示 (Internet Explorer 7と同じ表示)となります。
- 以降、他団体の電子入札システムを利用する際も設定する必要はありません。

B.特定のサイトに対してのみ互換表示を行う。

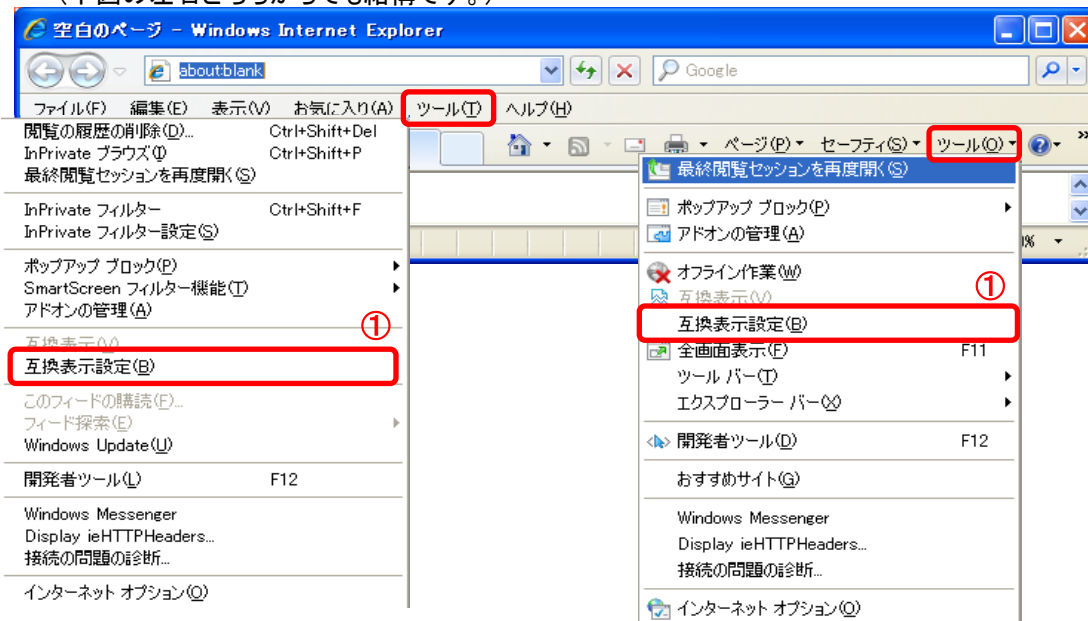
- 本電子入札システムサイトのみ互換表示 (Internet Explorer 7と同じ表示)となります。
- 登録したサイト以外についてはInternet Explorer 8/9/10/11準拠の表示となります。
- 他団体の電子入札システムを利用する際は利用団体毎に設定が必要です。

A.全てのWebサイトに対して互換表示を行う。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

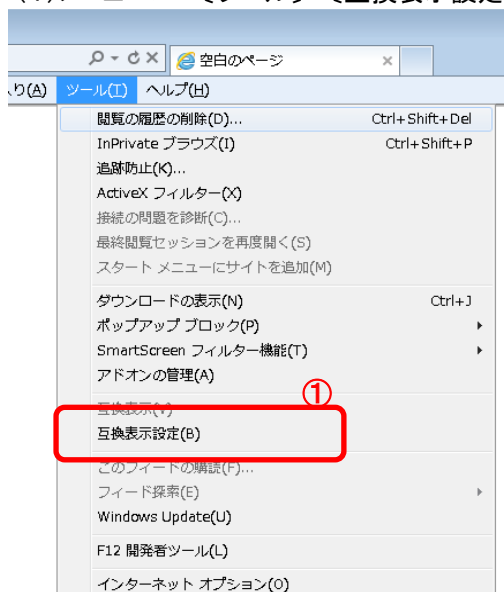
・Internet Explorer8 の場合

- (1)メニューバー[ツール]ー[互換表示設定]①をクリックします。
(下図の左右どちらからでも結構です。)



・Internet Explorer9/10 の場合

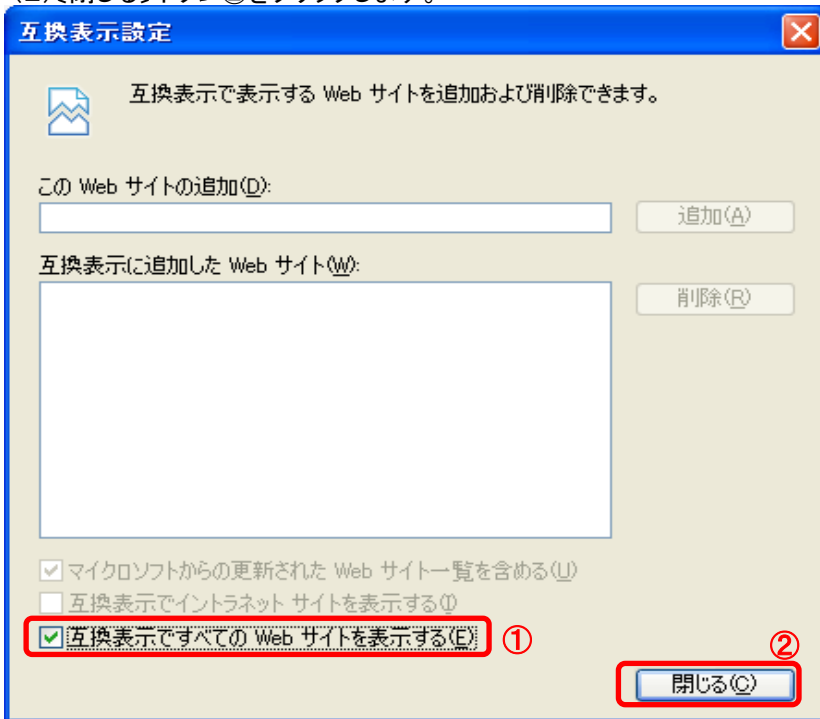
- (1)メニューバー[ツール]ー[互換表示設定]①をクリックします。



2. 互換表示設定ダイアログにて以下の操作を行います。

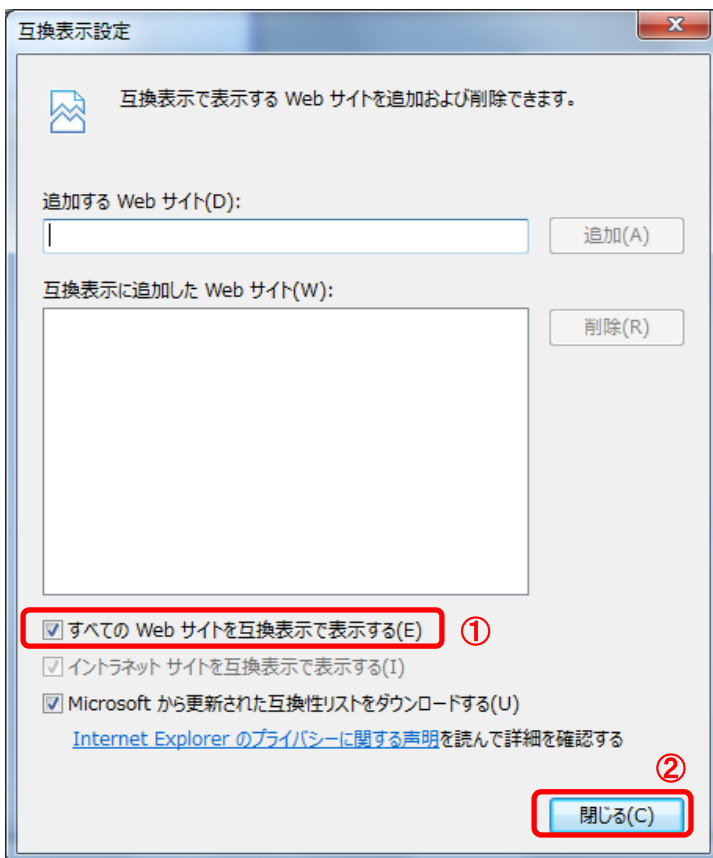
・Internet Explorer8/9 の場合

- (1)[互換表示で全てのWebサイトを表示する]①をチェックします。
- (2)[閉じる]ボタン②をクリックします。



・Internet Explorer10 の場合

- (1)[互換表示で全てのWebサイトを表示する]①をチェックします。
- (2)[閉じる]ボタン②をクリックします。



3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

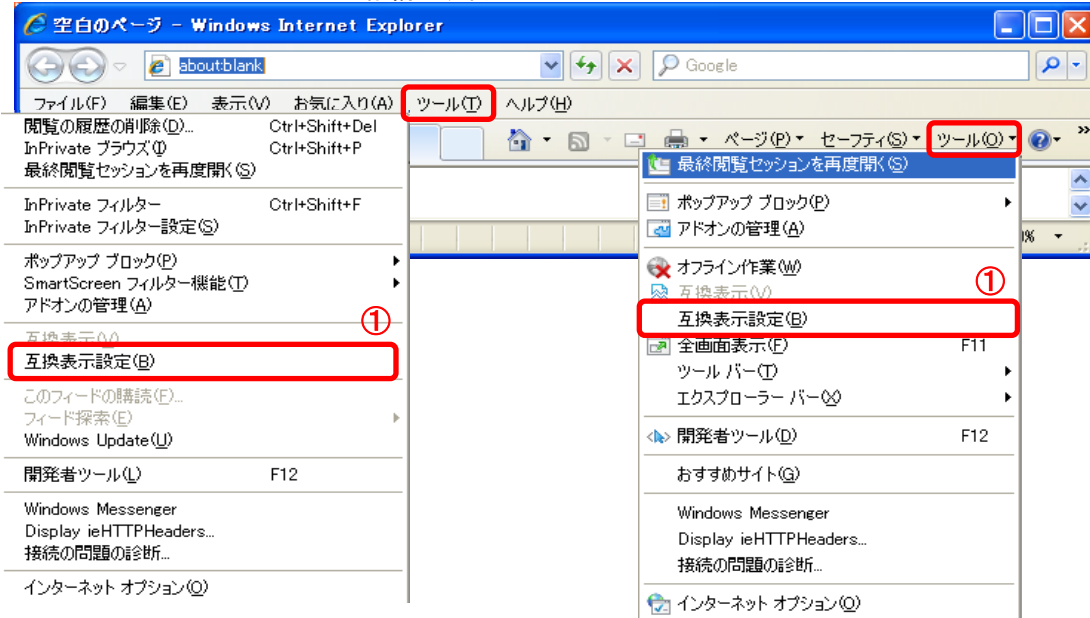
B.特定のサイトに対してのみ互換表示を行う。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

・Internet Explorer8 の場合

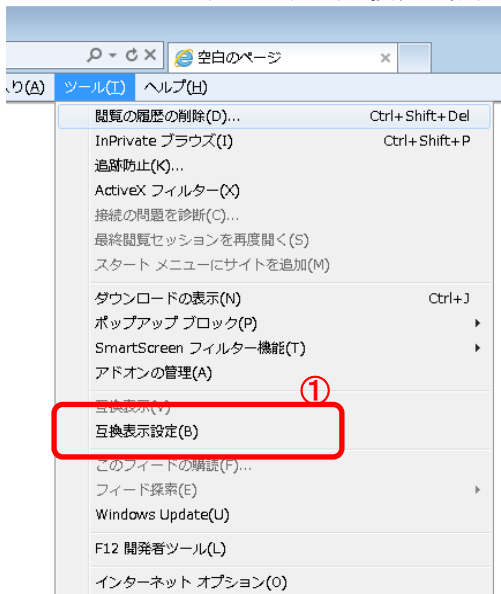
(1)メニューバー[ツール]―[互換表示設定]①をクリックします。

(下図の左右どちらからでも結構です。)



・Internet Explorer9/10/11 の場合

(1)メニューバー[ツール]―[互換表示設定]①をクリックします。



2. 互換表示設定ダイアログにて以下の操作を行います。

・Internet Explorer8/9 の場合

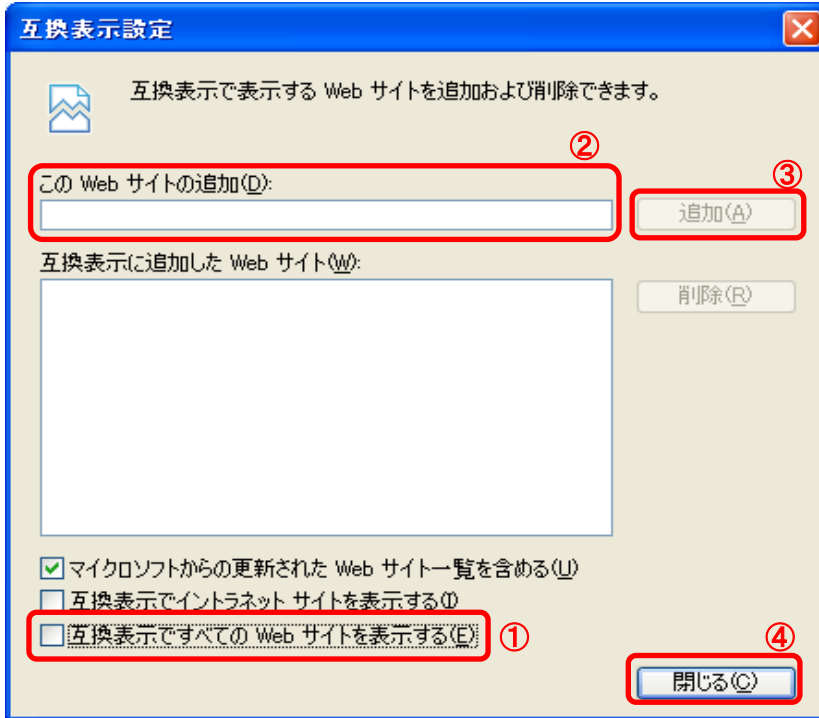
(1)[互換表示で全てのWebサイトを表示する]①のチェックをはずします。

(2)[このWebサイトの追加]②の欄に以下を入力します。

fwd.ne.jp

(3)[追加]ボタン③をクリックし、[互換表示に追加したWebサイト]にURLが追加されたことを確認します。

(4)[閉じる]ボタン④をクリックします。



・Internet Explorer10の場合

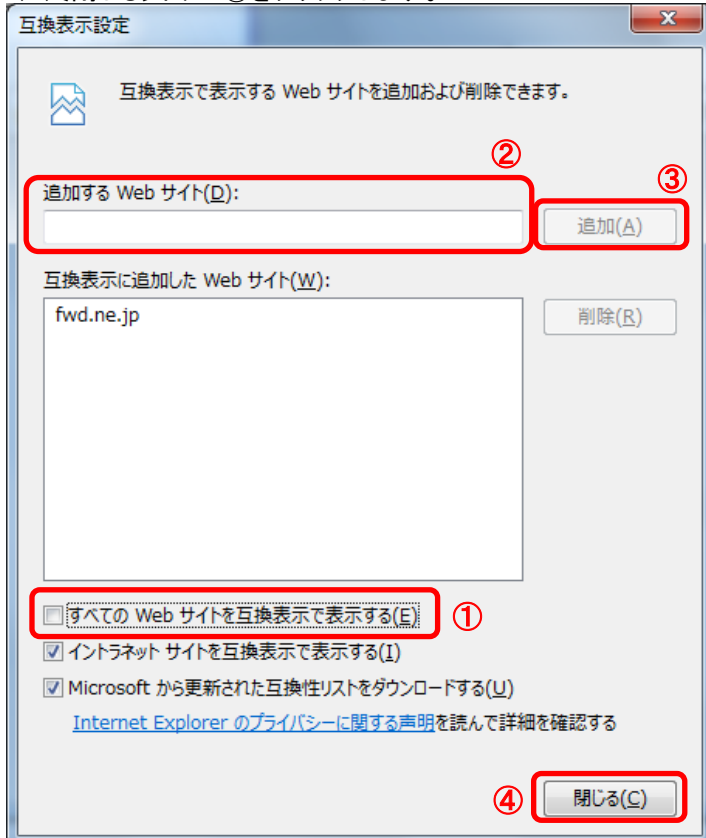
(1)[互換表示で全てのWebサイトを表示する]①のチェックをはずします。

(2)[このWebサイトの追加]②の欄に以下を入力します。

fwd.ne.jp

(3)[追加]ボタン③をクリックし、[互換表示に追加したWebサイト]にURLが追加されたことを確認します。

(4)[閉じる]ボタン④をクリックします。



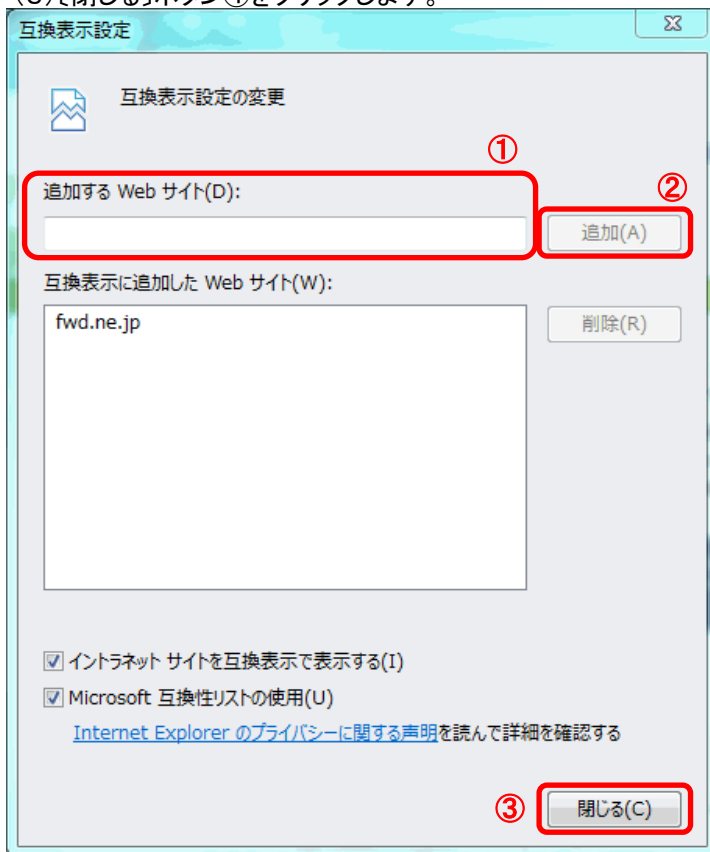
・Internet Explorer11の場合

(1)[このWebサイトの追加]②の欄に以下を入力します。

fwd.ne.jp

(2)[追加]ボタン③をクリックし、[互換表示に追加したWebサイト]にURLが追加されたことを確認します。

(3)[閉じる]ボタン④をクリックします。



3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

電子入札コアシステムでの JIS2004 の使用制限について

電子入札コアシステムでの JIS2004 の使用制限について、OS 毎に設定方法が異なります。ご利用の OS に対応する設定をしてください。

・ Windows Vista の場合

- (1) Windows Vista クライアント環境に JIS90 フォントパッケージをインストールします。インストール方法などについては、下記 URL をご参照ください。

・ Windows Vista 向け JIS90 フォントパッケージ：

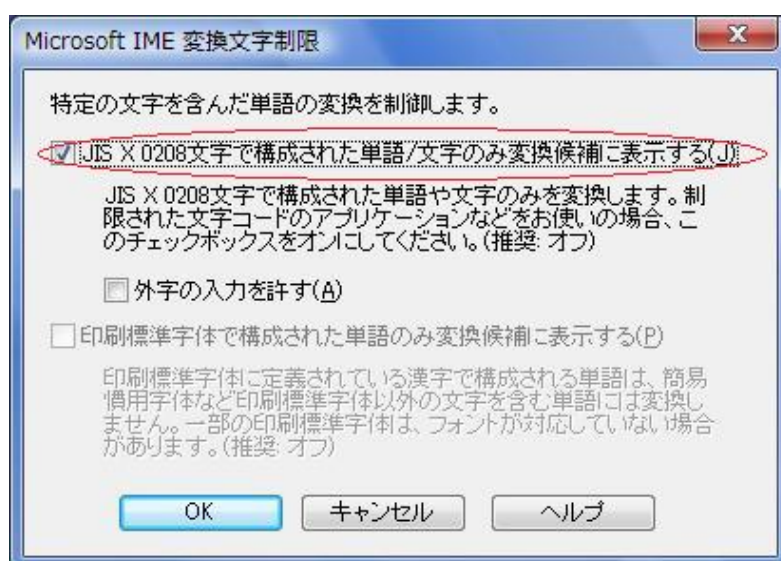
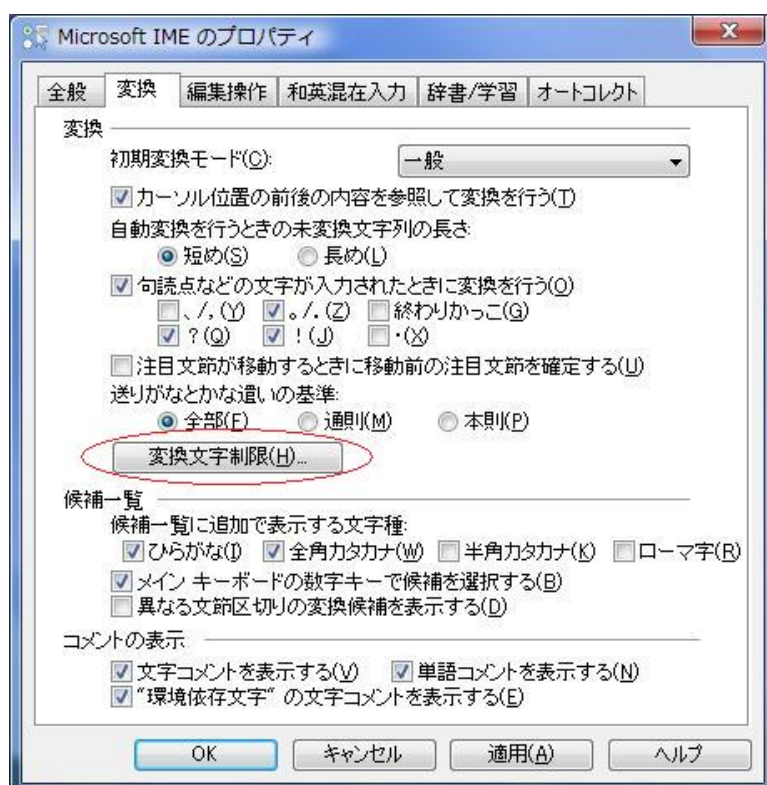
http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.msp

※上記パッケージの適用により、対応するタイプフェイス（フォント）に限り、画面上に表示される字形が JIS90 フォント環境と同等になります。対応するタイプフェイス（フォント）の詳細については上記 URL をご参照ください。

また、このパッケージには JIS2004 にて追加された文字（JIS90 フォント環境では使用できない文字）の入力を制限する機能が含まれていないことを確認しておりますので、必ず下記（2）の対応をあわせて実施くださるようお願いいたします。

(2) 日本語入力用 IME での変換対象を従来の「JIS90」に制限します。以下に Microsoft IME における対応方法を示します。

IME プロパティを開く (※1) → [変換] タブ → [変換文字制限] で、「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。



・ Windows7 の場合

- (1) Windows 7 クライアント環境に JIS90 フォントパッケージをインストールします。
詳細については、下記 URL を参照してください。

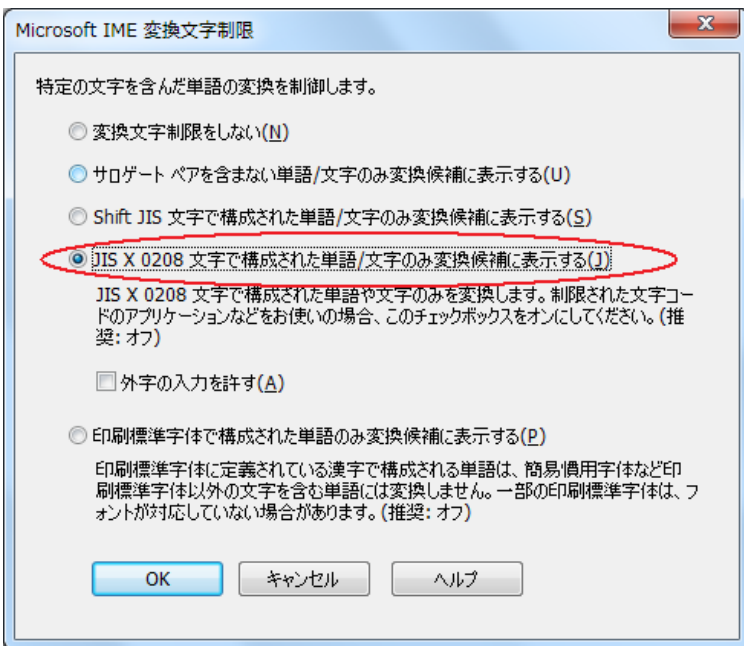
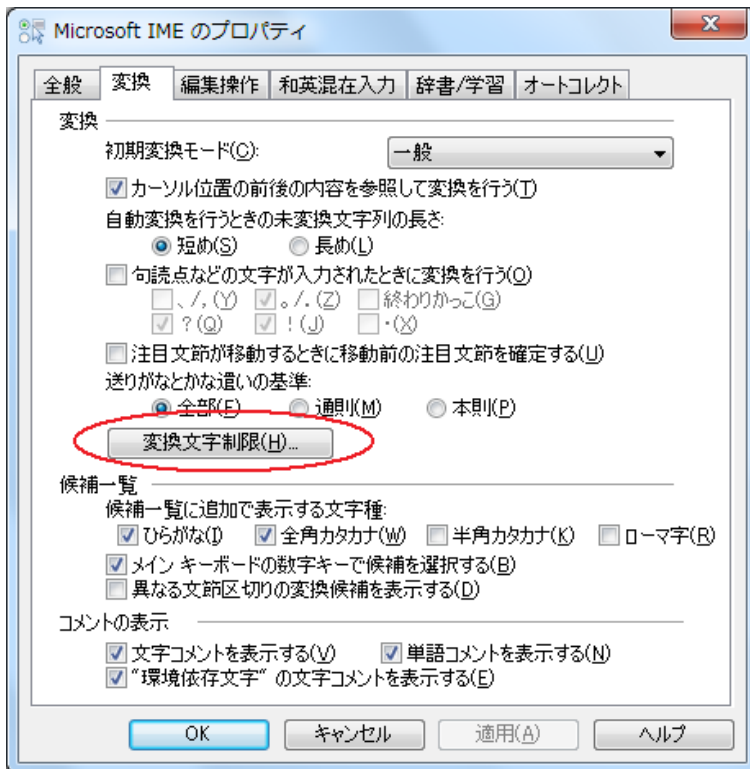
・ Windows 7 向け JIS90 フォントパッケージ :

<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>

※上記パッケージの適用により、「Windows Vista の場合」に記載されている JIS90 フォント環境と同等になります。詳細については「WindowsVista の場合」－「Windows Vista 向け JIS90 フォントパッケージ」の URL を参照してください。また、このパッケージには「Windows Vista 向け JIS90 フォントパッケージ」と同様に、JIS2004 にて追加された文字（JIS90 フォント環境では使用できない文字）の入力を制限する機能が含まれていないことを確認していますので、コアシステムクライアント環境として使用する場合には、必ず下記（2）の対応をあわせて実施してください。

(2) 日本語入力用 IME での変換対象を従来の「JIS90」に制限します。以下に Microsoft IME における対応方法を示します。

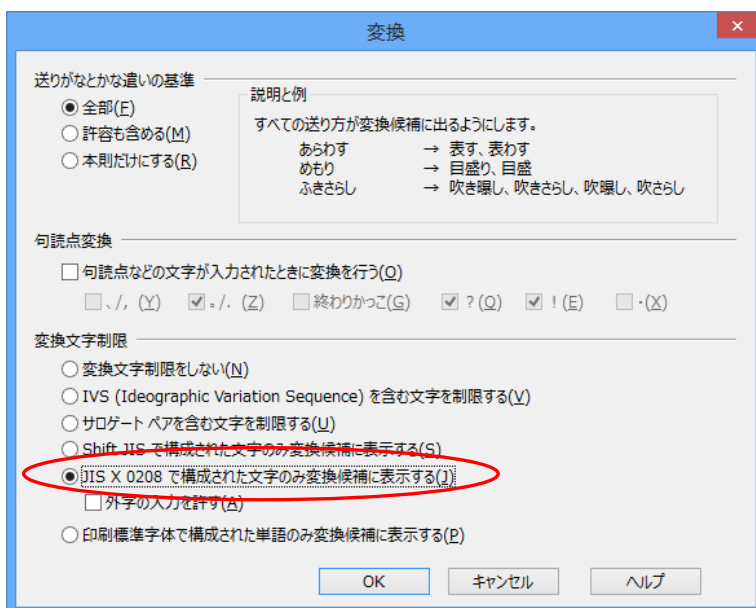
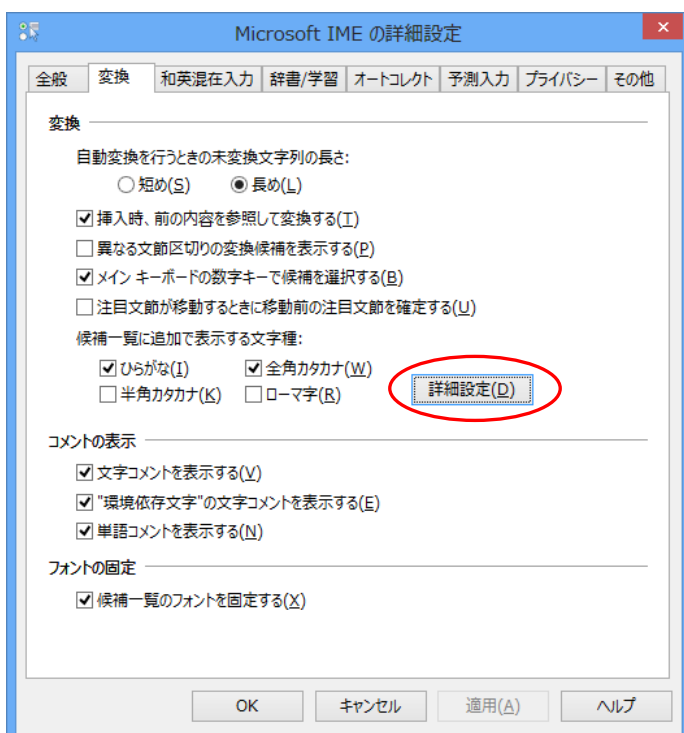
IME プロパティを開く→[変換]タブ→[変換文字制限]で、「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。



・ Windows8.1 の場合

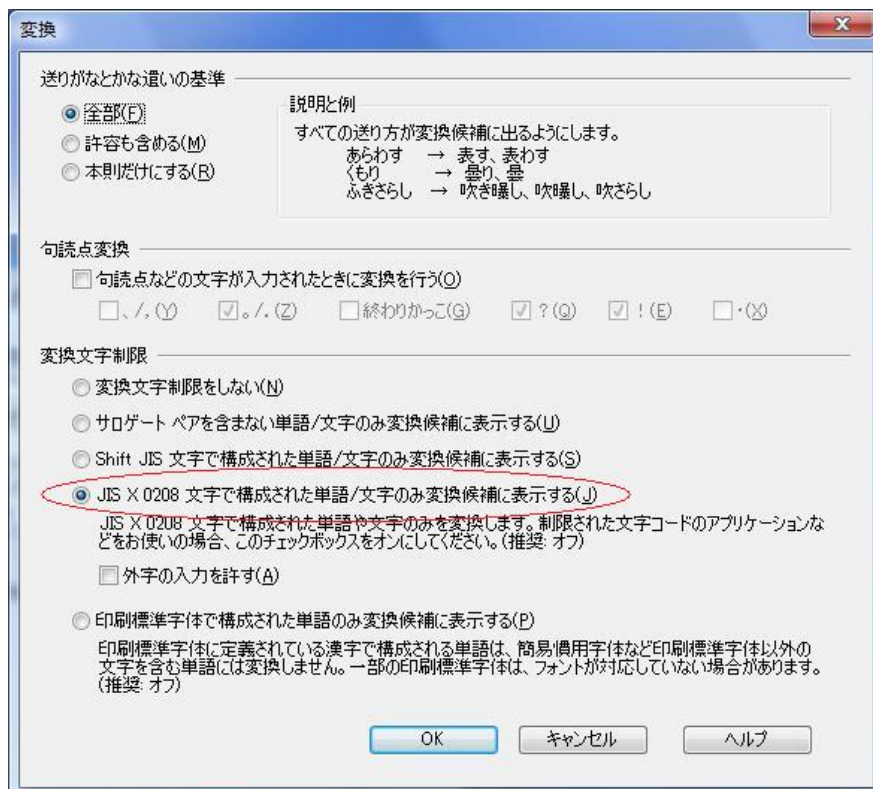
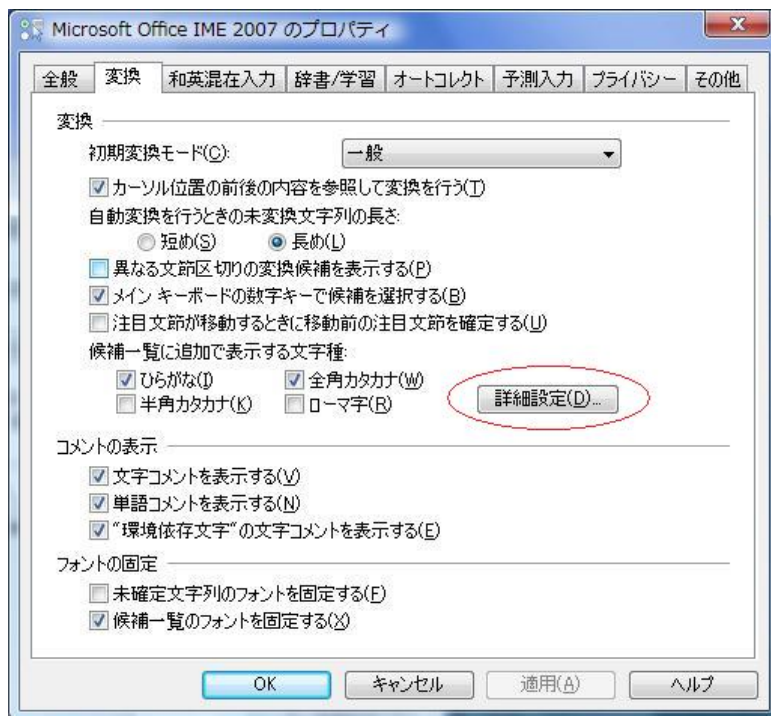
(1) Windows 8.1 では、JIS X 0213:2004 (以下「JIS2004」) 対応フォントのみが搭載されており、Windows7 まで利用可能であったJIS90 フォントパッケージは搭載されていません。コアシステムクライアント環境として使用する場合には、下記の設定(日本語入力用IME にて、JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する)を行ってください。

IME プロパティを開く→[変換]タブ→[詳細設定]で、「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

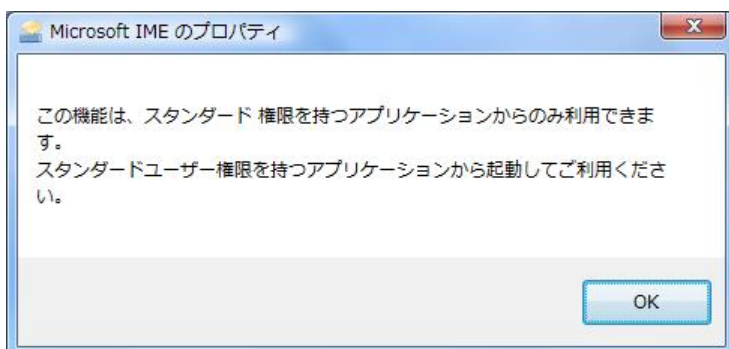


【Microsoft Office2007/2010 付属の IME を使用している場合】

IME プロパティを開く（※1）→[変換]タブ→[詳細設定]で、「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。



※1 IME のプロパティを開く際、ご使用の環境によって以下に示すメッセージが発生し、設定が変更出来ない場合があります。



この現象が発生した際は、Microsoft ホームページの以下の URL に記載されております情報を参考に対応を行ってください。

・KB931482 Windows Vista の Internet Explorer 7 で顔文字などの登録した単語が使用できない
<http://support.microsoft.com/kb/931482/ja>

上記 Microsoft IME 以外の対応方法については確認しておりません。

Windows クライアント環境においてコアシステム上での文字入力操作を行う場合には、上記対応を実施した Microsoft IME (Windows 標準の IME または Microsoft Office 付属の IME) をお使いください。